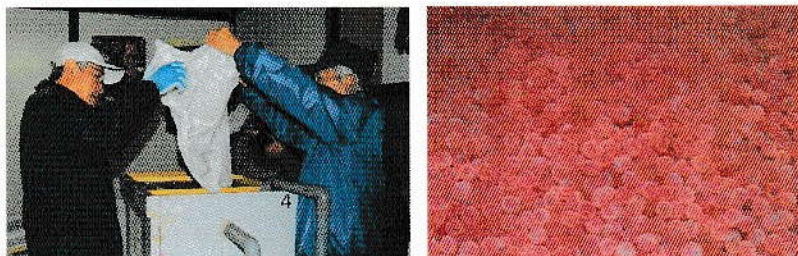


嘉麻市 鮭の受精卵(盆入れ)

12月13(火) 遠賀川源流サケの会

献鮭祭の神事が終了後、鮭のふ化場で鮭の受精卵の盆入れが行われました。



遠賀川流域住民による鮭の環境放流活動は、漁業としての鮭の遡上を目的するものではありません。遠賀川で生活する人間を始めとする生き物たちが、いきいきと生活できるため、遠賀川の水量が増し、再び鮭が遡上できる環境を整え、遠賀川の生物循環経路の復活になればと、取り組んでいます。

12月に入ると嘉麻市馬見山の中腹にある「遠賀川源流サケの会」の皆さんはふ化場の整備を行います。きれいな水を注ぎ入れるために沢から水を引きます。落ち葉などが筒に詰まると水が流れなくなるので点検は欠かせません。

...12月13日、(献鮭祭終了後)新潟県村上市三面川漁協から届けられた鮭の受精卵をふ化器に入れます。(盆入れ)

これから受精卵が仔魚になるまで観察します。死んでいる卵を取り除く作業(他の卵が病気になるように)や水温を記録します。クリスマスを過ぎる頃からふ化が始まります。

